

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Patent Application of:

Yasuo SUGAHARA

Application No.:

Group Art Unit: Unassigned

Filed: December 9, 2003

Examiner: Unassigned

For: APPARATUS FOR AND METHOD OF CREATING PURCHASE INFORMATION FOR
ONLINE SHOPPING SERVICE

**SUBMISSION OF CERTIFIED COPY OF PRIOR FOREIGN
APPLICATION IN ACCORDANCE
WITH THE REQUIREMENTS OF 37 C.F.R. § 1.55**

Commissioner for Patents
PO Box 1450
Alexandria, VA 22313-1450

Sir:

In accordance with the provisions of 37 C.F.R. § 1.55, the applicant(s) submit(s)
herewith a certified copy of the following foreign application:

Japanese Patent Application No. 2002-358527

Filed: December 10, 2002

It is respectfully requested that the applicant be given the benefit of the foreign filing
date as evidenced by the certified papers attached hereto, in accordance with the requirements
of 35 U.S.C. § 119.

Respectfully submitted,

STAAS & HALSEY LLP

Date: Dec 9, 2003

By: Mark J. Henry
Mark J. Henry
Registration No. 36,162

1201 New York Ave, N.W., Suite 700
Washington, D.C. 20005
Telephone: (202) 434-1500
Facsimile: (202) 434-1501

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日 2 0 0 2 年 1 2 月 1 0 日
Date of Application:

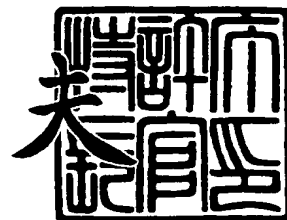
出 願 番 号 特 願 2 0 0 2 - 3 5 8 5 2 7
Application Number:
[ST. 10/C] : [J P 2 0 0 2 - 3 5 8 5 2 7]

出 願 人 富 士 通 株 式 会 社
Applicant(s):

2 0 0 3 年 8 月 2 9 日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今 井 康





【書類名】 特許願

【整理番号】 0253214

【提出日】 平成14年12月10日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明の名称】 管理情報作成装置、管理情報作成方法およびその方法を
コンピュータに実行させるプログラム

【請求項の数】 10

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通
株式会社内

【氏名】 菅原 康雄

【特許出願人】

【識別番号】 000005223

【氏名又は名称】 富士通株式会社

【代理人】

【識別番号】 100089118

【弁理士】

【氏名又は名称】 酒井 宏明

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 036711

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9717671

【プルーフの要否】 要



【書類名】 明細書

【発明の名称】 管理情報作成装置、管理情報作成方法およびその方法をコンピュータに実行させるプログラム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ネットワークに接続されたサーバが提供するオンラインショッピングサービスで商品の購入をおこなう際に、購入の決済処理が終了するまで一時的に該商品を登録する購入対象管理情報を作成する管理情報作成装置において、

少なくとも商品の購入をおこなう購入者以外の第三者により作成された前記購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶する記憶手段と、

前記購入者から前記購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する購入対象管理情報の明細情報を前記記憶手段から検索する検索手段と、

前記検索手段により検索された前記購入対象管理情報の明細情報を前記購入者の購入対象管理情報に登録して該購入者の購入対象管理情報を作成する作成手段と、

を備えたことを特徴とする管理情報作成装置。

【請求項 2】 前記記憶手段は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を一意に識別するための明細識別情報をさらに記憶し、前記検索手段は、前記購入者から前記明細識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する購入対象管理情報の明細情報を前記記憶手段から検索することを特徴とする請求項 1 に記載の管理情報作成装置。

【請求項 3】 前記記憶手段は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品の購入を予定している購入者を一意に識別するための購入者識別情報をさらに記憶し、前記検索手段は、前記購入者から前記購入者識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する購入対象管理情報の明細情報を前記記憶手段から検索することを特徴とする請求項 1 に記載の管理情報作成装置。

【請求項 4】 前記記憶手段は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品を一意に識別するための商品識別情報をさらに記憶し、前記検索手段は、前記購入者から前記商品識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する購入対象管理情報の明細情報を前記記憶手段から検索することを特徴とする請求項 1 に記載の管理情報作成装置。

【請求項 5】 前記記憶手段は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を作成した前記第三者を一意に識別するための作成者識別情報をさらに記憶し、前記検索手段は、前記購入者から前記作成者識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する購入対象管理情報の明細情報を前記記憶手段から検索することを特徴とする請求項 1 に記載の管理情報作成装置。

【請求項 6】 ネットワークに接続されたサーバが提供するオンラインショッピングサービスで商品の購入をおこなう際に、購入の決済処理が終了するまで一時的に該商品を登録する購入対象管理情報を作成する管理情報作成方法において、

少なくとも商品の購入をおこなう購入者以外の第三者により作成された前記購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶する記憶工程と、

前記購入者から前記購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索する検索工程と、

前記検索工程により検索された前記購入対象管理情報の明細情報を前記購入者の購入対象管理情報に登録して該購入者の購入対象管理情報を作成する作成工程と、

を含んだことを特徴とする管理情報作成方法。

【請求項 7】 前記記憶工程は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を一意に識別するための明細識別情報をさらに記憶し、前記検索工程は、前記購入者から前記明細識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の

明細情報を検索することを特徴とする請求項 6 に記載の管理情報作成方法。

【請求項 8】 前記記憶工程は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品の購入を予定している購入者を一意に識別するための購入者識別情報をさらに記憶し、前記検索工程は、前記購入者から前記購入者識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索することを特徴とする請求項 6 に記載の管理情報作成方法。

【請求項 9】 前記記憶工程は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品を一意に識別するための商品識別情報をさらに記憶し、前記検索工程は、前記購入者から前記商品識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索することを特徴とする請求項 6 に記載の管理情報作成方法。

【請求項 10】 ネットワークに接続されたサーバが提供するオンラインショッピングサービスで商品の購入をおこなう際に、購入の決済処理が終了するまで一時的に該商品を登録する購入対象管理情報を作成する管理情報作成方法をコンピュータに実行させるプログラムにおいて、

少なくとも商品の購入をおこなう購入者以外の第三者により作成された前記購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶する記憶工程と、

前記購入者から前記購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索する検索工程と、

前記検索工程により検索された前記購入対象管理情報の明細情報を前記購入者の購入対象管理情報に登録して該購入者の購入対象管理情報を作成する作成工程と、

をコンピュータに実行させるプログラム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ネットワークに接続されたサーバが提供するオンラインショッピングサービスで商品の購入をおこなう際に、購入の決済処理が終了するまで一時的に該商品を登録する購入対象管理情報を作成する管理情報作成装置、管理情報作成方法およびその方法をコンピュータに実行させるプログラムに関し、特に、オンラインショッピングの購入対象管理情報の作成に係る負担をなくし、もって容易にかつ効率よくオンラインショッピングをおこなうことができる管理情報作成装置、管理情報作成方法およびその方法をコンピュータに実行させるプログラムに関する。

【0002】**【従来の技術】**

従来、インターネットに接続されたサーバにより提供されるオンラインショッピングWebサイトからオンラインで商品を購入する場合、ショッピングカートと呼ばれる購入対象商品の一時的な登録情報が利用されることが多い。購入者は、購入を希望する商品をショッピングカートに登録してショッピングカートを作成し、最後に登録した商品の決済処理をまとめておこなうことで効率よくオンラインショッピングができる。

【0003】

その際、購入者は購入を希望するすべての商品のショッピングカートへの登録が終わるまで、Webブラウザソフトを操作して、個々の商品の選択とショッピングカートへの登録作業を繰り返す。特に、パーソナルコンピュータを販売するオンラインショッピングWebサイトなどでは、購入者はパーソナルコンピュータの機種を選択だけでなく、CPU・メモリ・ハードディスク等の、各パーツの仕様などのオプションを選択して購入することができるようになっていることも多い。

【0004】

このように、オンラインショッピングにおいて、商品の選択および登録をおこなってショッピングカートを作成する手続きは煩雑であり、購入したい商品の数やオプションの種類が増えるほど、それらの手続きをおこなうのに時間がかかっ

て非効率的なものとなる。

【 0 0 0 5 】

このため、購入者が以前購入した商品の一覧を記憶しておき、次回その購入者が商品を購入する際に商品の一覧を提示し、再び購入を希望する商品を選択させてショッピングカートに登録しショッピングカートを作成する技術が開示されている（例えば、特許文献 1 参照。）。

【 0 0 0 6 】

【特許文献 1】

特開 2 0 0 2 - 4 1 8 8 1 号公報

【 0 0 0 7 】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、この従来技術を用いたとしても、始めに一度は商品の選択および登録作業を購入者自身でおこなう必要がある。また、以前購入した商品の一覧を提示するだけなので、異なる商品を購入する場合には購入者が商品の選択および登録作業を自分自身でおこなう必要がある。

【 0 0 0 8 】

したがって、購入者が初めて訪れるオンラインショッピング Web サイトから商品を購入する場合には、さまざまな商品の中から希望する商品を探し出すのに手間がかかり、とりわけその購入者が Web サイトのブラウザ操作に不慣れな場合は登録作業が難しいという問題があった。

【 0 0 0 9 】

また、購入者が購入を希望する商品に関する十分な知識をもっていない場合にも、商品の登録作業が困難なものとなる。例えば、パーソナルコンピュータとプリンタとを購入する際には、そのプリンタがそのパーソナルコンピュータで動作可能かといった知識が必要となる。さらに、そのプリンタをパーソナルコンピュータに接続するには専用のケーブルを併せて購入する必要が生ずることもある。

【 0 0 1 0 】

そのうえ、パーソナルコンピュータの各パーツの仕様を選択できるような場合には、ディスプレイ装置の解像度に合わせてパーソナルコンピュータのビデオカ

ードを選択したり、使用するソフトウェアに応じて必要な容量のRAMを選択する必要があるなど、購入者が十分な商品知識をもっていないと商品の選択が困難となり効率的にショッピングができなくなるという問題があった。

【0011】

この発明は、上述した従来技術による問題点を解消するためになされたものであり、オンラインショッピングの購入対象管理情報の作成に係る負担をなくし、もって容易にかつ効率よくオンラインショッピングをおこなうことができる管理情報作成装置、管理情報作成方法およびその方法をコンピュータに実行させるプログラムを提供することを目的とする。

【0012】

【課題を解決するための手段】

上述した課題を解決し、目的を達成するため、請求項1の発明に係る管理情報作成装置（図3に示すショッピングカート作成装置12に対応する）は、ネットワークに接続されたサーバが提供するオンラインショッピングサービスで商品の購入をおこなう際に、購入の決済処理が終了するまで一時的に該商品を登録する購入対象管理情報を作成する管理情報作成装置において、少なくとも商品の購入をおこなう購入者以外の第三者により作成された前記購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶する記憶手段（図3に示す明細情報データベース13に対応する）と、前記購入者から前記購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付け（図3に示す入力受付部36に対応する）、該検索条件に対応する購入対象管理情報の明細情報を前記記憶手段から検索する検索手段（図3に示す明細情報検索部41に対応する）と、前記検索手段により検索された前記購入対象管理情報の明細情報を前記購入者の購入対象管理情報に登録して該購入者の購入対象管理情報を作成する作成手段（図3に示すショッピングカート作成部35に対応する）と、を備えたことを特徴とする。

【0013】

この請求項1の発明によれば、少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶し、購入者から購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管

理情報の明細情報を検索し、検索された購入対象管理情報の明細情報を購入者の購入対象管理情報に登録して購入対象管理情報を作成することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある少なくとも第三者により作成された明細情報を利用することで、容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことができる。

【0014】

また、請求項2の発明に係る管理情報作成装置は、請求項1の発明において、前記記憶手段は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を一意に識別するための明細識別情報をさらに記憶し、前記検索手段は、前記購入者から前記明細識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する購入対象管理情報の明細情報を前記記憶手段から検索することを特徴とする。

【0015】

この請求項2の発明によれば、購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を一意に識別するための明細識別情報をさらに記憶し、購入者から明細識別情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報を、明細識別情報を基に検索して容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことができる。

【0016】

また、請求項3の発明に係る管理情報作成装置は、請求項1の発明において、前記記憶手段は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品の購入を予定している購入者を一意に識別するための購入者識別情報をさらに記憶し、前記検索手段は、前記購入者から前記購入者識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する購入対象管理情報の明細情報を前記記憶手段から検索することを特徴とする。

【0017】

この請求項3の発明によれば、購入対象管理情報の明細情報として、各購入対

象管理情報の明細情報に含まれる商品の購入を予定している購入者を一意に識別するための購入者識別情報をさらに記憶し、購入者から購入者識別情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報を、購入者識別情報を基に検索して容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことができる。

【0018】

また、請求項4の発明に係る管理情報作成装置は、請求項1の発明において、前記記憶手段は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品を一意に識別するための商品識別情報をさらに記憶し、前記検索手段は、前記購入者から前記商品識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する購入対象管理情報の明細情報を前記記憶手段から検索することを特徴とする。

【0019】

この請求項4の発明によれば、購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品を一意に識別するための商品識別情報をさらに記憶し、購入者から商品識別情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索することとしたので、購入者は、購入を予定している商品を過去に購入したことがある少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報を、商品識別情報を基に検索して容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことができる。

【0020】

また、請求項5の発明に係る管理情報作成装置は、請求項1の発明において、前記記憶手段は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を作成した前記第三者を一意に識別するための作成者識別情報をさらに記憶し、前記検索手段は、前記購入者から前記作成者識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する購入対象管理情報の明細情報を前記記憶手段

から検索することを特徴とする。

【0021】

この請求項5の発明によれば、購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を作成した第三者を一意に識別するための作成者識別情報をさらに記憶し、購入者から作成者識別情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報を、作成者識別情報を基に検索して容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことができる。

【0022】

また、請求項6の発明に係る管理情報作成方法は、ネットワークに接続されたサーバが提供するオンラインショッピングサービスで商品の購入をおこなう際に、購入の決済処理が終了するまで一時的に該商品を登録する購入対象管理情報を作成する管理情報作成方法において、少なくとも商品の購入をおこなう購入者以外の第三者により作成された前記購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶する記憶工程と、前記購入者から前記購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索する検索工程と、前記検索工程により検索された前記購入対象管理情報の明細情報を前記購入者の購入対象管理情報に登録して該購入者の購入対象管理情報を作成する作成工程と、を含んだことを特徴とする。

【0023】

この請求項6の発明によれば、少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶し、購入者から購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索し、検索された購入対象管理情報の明細情報を購入者の購入対象管理情報に登録して購入対象管理情報を作成することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある少なくとも第三者により作成された明細情報を利用することで、容易にかつ効率よく購入対象管理情

報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことができる。

【0024】

また、請求項7の発明に係る管理情報作成方法は、請求項6の発明において、前記記憶工程は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を一意に識別するための明細識別情報をさらに記憶し、前記検索工程は、前記購入者から前記明細識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索することを特徴とする。

【0025】

この請求項7の発明によれば、購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を一意に識別するための明細識別情報をさらに記憶し、購入者から明細識別情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報を、明細識別情報を基に検索して容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことができる。

【0026】

また、請求項8の発明に係る管理情報作成方法は、請求項6の発明において、前記記憶工程は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品の購入を予定している購入者を一意に識別するための購入者識別情報をさらに記憶し、前記検索工程は、前記購入者から前記購入者識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索することを特徴とする。

【0027】

この請求項8の発明によれば、購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品の購入を予定している購入者を一意に識別するための購入者識別情報をさらに記憶し、購入者から購入者識別情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある少

なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報を、購入者識別情報を基に検索して容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことができる。

【0028】

また、請求項9の発明に係る管理情報作成方法は、請求項6の発明において、前記記憶工程は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品を一意に識別するための商品識別情報をさらに記憶し、前記検索工程は、前記購入者から前記商品識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索することを特徴とする。

【0029】

この請求項9の発明によれば、購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品を一意に識別するための商品識別情報をさらに記憶し、購入者から商品識別情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索することとしたので、購入者は、購入を予定している商品を過去に購入したことのある少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報を、商品識別情報を基に検索して容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことができる。

【0030】

また、請求項10の発明に係る管理情報作成方法をコンピュータに実行させるプログラムは、ネットワークに接続されたサーバが提供するオンラインショッピングサービスで商品の購入をおこなう際に、購入の決済処理が終了するまで一時的に該商品を登録する購入対象管理情報を作成する管理情報作成方法をコンピュータに実行させるプログラムにおいて、少なくとも商品の購入をおこなう購入者以外の第三者により作成された前記購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶する記憶工程と、前記購入者から前記購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索する検索工程と、前記検索工

程により検索された前記購入対象管理情報の明細情報を前記購入者の購入対象管理情報に登録して該購入者の購入対象管理情報を作成する作成工程と、をコンピュータに実行させることを特徴とする。

【0031】

この請求項10の発明によれば、少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶し、購入者から購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索し、検索された購入対象管理情報の明細情報を購入者の購入対象管理情報に登録して購入対象管理情報を作成することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある少なくとも第三者により作成された明細情報を利用することで、容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことができる。

【0032】

【発明の実施の形態】

以下に添付図面を参照して、この発明に係る管理情報作成装置、管理情報作成方法およびその方法をコンピュータに実行させるプログラムの好適な実施の形態を詳細に説明する。ここでは、オンラインショッピングで商品を購入する際に、一時的に作成する購入対象管理情報をショッピングカートと呼び、それを作成する装置、方法およびその方法をコンピュータに実行させるプログラムを実施の形態として示すこととする。また、ここでは、購入者以外の第三者により作成されたショッピングカートの明細情報を、商品の購入をおこなう購入者が利用する場合について示すこととする。

【0033】

（実施の形態1）

まず、本実施の形態1に係るショッピングカート作成装置によるショッピングカートの作成処理の概念について説明する。図1は、本実施の形態1に係るショッピングカート作成装置によるショッピングカートの作成処理の概念を説明する説明図である。

【0034】

図 1 に示すように、まず、商品の購入をおこなう購入者 11 以外の第三者 10 が、オンラインショッピングサービスを提供するオンラインショッピング Web サイト 14 にショッピングカート作成装置 12 を介してアクセスし、購入者 11 に代わってショッピングカートを作成する。そして、ショッピングカート作成装置 12 は、第三者 10 が作成したショッピングカートの明細情報を抽出して明細情報データベース 13 に記憶する。

【0035】

ここで第三者 10 とは、オンラインショッピング Web サイト 14 のブラウザ操作に慣れており、またそこで販売されている商品について十分な知識を持っている者（例えば、その Web サイトのサポートスタッフなど）を意味し、ブラウザ操作に不慣れで商品知識のない購入者 11 に代わってショッピングカートの明細情報を作成する。

【0036】

その後、ショッピングカート作成装置 12 は、そのショッピングカートの明細情報を一意に識別するものとして明細 ID を作成して第三者 10 に通知する。明細 ID は、各ショッピングカートの明細情報に対して一つずつ割り当てられるものであり、明細情報とともに明細情報データベース 13 に記憶される。

【0037】

また、明細 ID が他人に漏洩しショッピングカートの明細情報が改ざんされることを防止するため、ショッピングカートの明細情報へのアクセス権を認証する、第三者 10 により入力されたパスワードを明細情報データベース 13 に記憶することもできる。

【0038】

図 2 は、商品が登録されたショッピングカートの一例を示す図である。図 2 に示すように、ショッピングカートには一般に、登録された商品の商品明細 20 と、商品明細にある商品を削除するための削除ボタン 21 と、商品をさらに追加するための商品追加ボタン 22 と、ショッピングカートに登録された商品の決済処理をおこなって商品を購入するための購入ボタン 23 と、登録された商品の購入の取り消しをおこなうための取り消しボタン 24 とが表示される。

【0039】

図1の説明に戻ると、明細IDを取得した第三者10は、購入者11にその明細IDを電子メール等の通信手段をもちいて通知する。そして、通知を受けた購入者11は、通知された明細IDをショッピングカート作成装置12に送信することで、明細情報データベース13からその明細IDに対応するショッピングカートの明細情報を検索し、それをオンラインショッピングWebサイト14の購入者11用のショッピングカートに登録してショッピングカートを作成することができる。

【0040】

次に、本実施の形態1に係るショッピングカート作成装置の機能的構成について説明する。図3は、本実施の形態1に係るショッピングカート作成装置の機能的構成を示す機能ブロック図である。図3に示すように、このショッピングカート作成装置12は、ネットワーク32を介して第三者クライアント装置30と購入者クライアント装置31とに接続されている。ここでネットワーク32とは、LANやWANあるいはインターネット網などを含むものである。

【0041】

ショッピングカート作成装置12は、第三者10がネットワーク32に接続された第三者クライアント装置30を操作して作成したショッピングカートの明細情報を記憶し、その明細情報に対する明細IDを発行して第三者10に通知する。そして、購入者11により購入者クライアント装置31の操作を通じて入力された明細IDを取得すると、その明細IDによって識別される明細情報を検索しショッピングカートに登録する。

【0042】

このショッピングカート作成装置12は、明細情報処理部33と、ショッピングサービス提供部43と、商品情報データベース44とから構成される。ショッピングサービス提供部43は、ショッピングカートを使用したオンラインショッピングサービスを提供するサービスの提供部である。商品情報データベース44は、商品名や価格や在庫状況などを記憶しているデータベースである。明細情報処理部33は、第三者10により作成されたショッピングカートの明細情報を記

憶し、購入者 11 からの要求に応じてショッピングカートの明細情報を検索し、その明細情報のショッピングカートへの登録などをおこなう。

【0043】

さらに、明細情報処理部 33 は、ログイン受付部 34 と、ショッピングカート作成部 35 と、明細情報登録部 40 と、明細情報データベース 13 と、明細情報検索部 41 と、商品情報検索部 42 とから構成される。そして、ショッピングカート作成部 35 は、入力受付部 36 と、明細情報再構築部 37 と、検索結果出力部 38 と、明細情報入出力部 39 とから構成される。

【0044】

ログイン受付部 34 は、第三者 10 あるいは購入者 11 のショッピングカート作成装置 12 へのログインを受け付ける。ログインには、第三者 10 あるいは購入者 11 がショッピングカート作成装置 12 にアクセスするためにそれぞれもっているログイン ID を使用する。

【0045】

また、ショッピングサービス提供部 43 の提供するオンラインショッピングサービスがログイン ID を要求する場合には、ログイン受付部 34 は、第三者 10 あるいは購入者 11 からオンラインショッピングサービス用のログイン ID をさらに受け付け、そのログイン ID をショッピングサービス提供部 43 に出力してオンラインショッピングサービスにログインする。

【0046】

ショッピングサービス提供部 43 は、ショッピングカートの機能を提供し、第三者 10 がショッピングカートを作成することを可能にする。その際、ショッピングサービス提供部 43 は、商品の価格や在庫状況などを商品情報データベース 44 から取得し、ショッピングカートの明細情報を最新のものに更新する。

【0047】

ショッピングカート作成部 35 の明細情報入出力部 39 は、第三者により作成されたショッピングカートの明細情報をショッピングサービス提供部 43 から取得し、明細情報登録部 40 に出力する。この明細情報は、ショッピングサービス提供部 43 から出力された、ショッピングカートの明細情報を表示するための H

TML文書などから抽出することができる。そして、明細情報登録部40は、出力された明細情報を受け付け、明細情報データベース13に記憶する。

【0048】

その際、明細情報登録部40は、その明細情報に対する明細IDを生成し、明細情報データベース13に記憶するとともに、ログイン受付部34を介して第三者クライアント装置30に出力する。さらに明細情報へのアクセス権を認証するパスワードを使用する場合には、明細情報登録部40は、第三者10が入力したパスワードを明細IDとともに明細情報データベース13に記憶する。

【0049】

ここで、明細情報データベース13の明細情報レコードの構成について説明する。図4は、本実施の形態1に係る明細情報データベース13の明細情報レコードの一例を示す図である。図4に示すように、明細情報レコードは、明細IDフィールド（項目番号1）と、明細作成情報フィールド（項目番号2）と、購入者情報フィールド（項目番号3）と、商品情報フィールド（項目番号4～項目番号6）とから構成されている。ここで商品情報フィールドの数は、登録される商品の数によって増減する。

【0050】

明細IDフィールド（項目番号1）には、明細IDとパスワードの情報が、「1234567； f s i j 3 n d」のようにそれぞれ記憶される。明細作成情報フィールド（項目番号2）には、その明細を作成した第三者10の氏名、作成者IDおよび作成日時の情報が「鈴木 一郎； u v w x y z； 2002. 1. 1」のようにそれぞれ記憶される。購入者情報フィールド（項目番号3）には、購入者11の氏名、購入者IDおよび届け先住所の情報が「田中 二郎； a b c d e f； 神奈川県川崎市川崎町1-1-1」のようにそれぞれ記憶される。商品情報フィールド（項目番号4～項目番号6）には、第三者10が作成した明細情報に含まれる商品の商品番号、商品名および個数の情報が「12345； CPU1.5GHz； 1」のようにそれぞれ記憶される。

【0051】

図3の説明に戻ると、ショッピングカート作成部35の入力受付部36は、購

入者 11 が購入者クライアント装置 31 を操作してショッピングカートの明細情報の検索のために入力した明細 ID を受け付け、その明細 ID に対応する明細情報を明細情報データベース 13 から検索するよう明細情報検索部 41 に要求する。明細情報検索部 41 は、その要求を受け付け、購入者 11 により入力された明細 ID に対応する明細情報を検索する。

【0052】

検索された明細情報は、ショッピングカート作成部 35 の明細情報再構築部 37 に送信される。その際、商品情報検索部 42 は、検索された明細情報内にある商品の価格や在庫数などの情報を商品情報データベース 44 から検索する。明細情報再構築部 37 は、明細情報データベース 13 と商品情報データベース 44 とから検索された情報を用いて、第三者 10 が作成した明細情報を再構築する。そして、検索結果出力部 38 は、再構築された明細情報を購入者クライアント装置 31 に出力する。

【0053】

明細情報入出力部 39 は、出力された明細情報のショッピングカートへの登録要求を入力受付部 36 が購入者 11 から受け付けた際に、その明細情報をショッピングサービス提供部 43 に出力してショッピングカートに登録する。登録後、ショッピングサービス提供部 43 は、明細情報に含まれていた商品の削除、あるいは明細情報に含まれていなかった商品の追加の要求を購入者 11 から受け付ける。そして、購入したいすべての商品がショッピングカートに登録された後、購入者 11 による購入の決済処理要求を受け付け、それらの商品の決済処理をおこなう。

【0054】

次に、本実施の形態 1 に係るショッピングカート作成装置によるショッピングカートの作成処理の処理手順について説明する。図 5 は、本実施の形態 1 に係るショッピングカート作成装置によるショッピングカートの作成処理の処理手順を示すフローチャートである。

【0055】

ここでは、第三者 10 により作成されたショッピングカートの明細情報と、そ

れを一意に識別するための明細IDが、すでに明細情報データベース13に記憶されているものとする。また、ここではオンラインショッピングサービスにログインするためのログインIDは不要であるものとする。

【0056】

図5に示すように、ショッピングカート作成装置12はまず、購入者11のログインを受け付ける(ステップS501)。その後、入力受付部36は、第三者10により作成されたショッピングカートの明細情報の明細IDおよびパスワードの入力を受け付け(ステップS502)、明細情報検索部41は、その明細IDに対応する明細情報を検索する(ステップS503)。

【0057】

そして、入力受付部36は、購入者11により入力されたパスワードと検索された明細情報に記憶されているパスワードとを比較してパスワードの認証をおこなう(ステップS504)。入力されたパスワードが記憶されているものと異なっていれば、購入者11に対し再度パスワードの入力を促すなどの処理をおこなう。

【0058】

ここで、本実施の形態1に係る明細ID入力画面について説明する。図6は、本実施の形態1に係る明細ID入力画面の一例を示す図である。同図に示すように、購入者11がショッピングカート作成装置にログインすると、ショッピングサービス提供部43により提供されているオンラインショッピングWebサイト初期画面60が購入者クライアント装置31に表示される。

【0059】

オンラインショッピングWebサイト初期画面60には、「商品を一覧から選ぶ」といったオンラインショッピングWebサイトに一般的に備えられている機能を選択するハイパーテキストと、「商品明細を検索する」といった第三者により作成された明細情報を検索する機能を選択するハイパーテキストが設けられている。

【0060】

「商品を一覧から選ぶ」のハイパーテキストが選択されると、それにリンクさ

れた商品一覧画面 61 が表示され、商品の選択ができるようになる。商品を選択した後は、「ショッピングカートに入れる」ボタンをクリックすることにより、選択した商品をショッピングカートに登録することができる。購入者 11 に代わってショッピングカートを作成する第三者 10 は、ショッピングカート作成装置 12 にログイン後、「商品を一覧から選ぶ」のハイパーテキストを選択し、ショッピングカートを作成する。

【0061】

「商品明細を検索する」というハイパーテキストは、明細情報入出力部 39 により、もとのオンラインショッピング Web サイト 初期画面 60 中に埋め込まれる。そのハイパーテキストが購入者 11 により選択されると、それにリンクされた明細検索画面 62 が表示され、明細 ID とパスワードを入力できるようになる。そして、「検索開始」ボタンをクリックすることにより、入力された明細 ID に対応する明細情報が検索され（ステップ S503）、その後パスワードの認証がおこなわれる（ステップ S504）。

【0062】

図 5 の説明に戻ると、ステップ S502 で購入者 11 により入力されたパスワードが認証されたら（ステップ S504）、商品情報検索部 42 は、商品情報データベース 44 から明細情報に含まれる商品の在庫情報を参照し（ステップ S505）、さらに商品の価格情報を参照する（ステップ S506）。

【0063】

そして、明細情報再構築部 37 は、検索された明細情報と、参照した商品の在庫情報および価格情報とを基にして第三者 10 により作成されたショッピングカートの明細情報を再構築し、検索結果出力部 38 は、それを購入者クライアント装置 31 に出力して購入者 11 に提示する（ステップ S507）。

【0064】

図 7 は、本実施の形態 1 に係る再構築されたショッピングカートの明細情報を表示した表示画面の一例を示す図である。図 7 に示すように、この表示画面は、明細 ID・明細作成情報・購入者情報表示部 70 と、商品明細情報表示部 71 と、ショッピングカート登録ボタン 72 と、登録取り消しボタン 73 とから構成さ

れる。

【0065】

明細ID・明細作成情報・購入者情報表示部70には、検索条件として用いられた明細IDを含む情報が表示される。商品明細情報表示部71には、購入する商品の商品番号、商品名および商品数、商品情報データベース44から検索された在庫数および単価などが表示される。また、明細情報再構築部37により計算された消費税・配送料・合計金額なども併せて表示される。ショッピングカート登録ボタン72は、購入者11が再構築された明細情報をショッピングカートに登録するよう指示するためのものである。登録取り消しボタン73は、購入者11が明細情報の登録を中止するためのものである。

【0066】

図5の説明に戻ると、ステップS507の後、入力受付部36が購入者11からその明細情報をショッピングカートに登録するよう要求を受け付けた際に、明細情報入出力部39は、その明細情報をショッピングサービス提供部43に出力してショッピングカートへの登録をおこない、ショッピングカートを作成する（ステップS508）。

【0067】

ショッピングサービス提供部43は、ショッピングカートに登録された商品を削除する機能と、新たな商品をショッピングカートに追加する機能とを備え、それらの機能を利用したショッピングカートの修正を購入者11から受け付ける（ステップS509）。修正後は、購入者11の購入手続き実行要求を受け付け、商品の決済処理などの購入手続きをおこなう（ステップS510）。購入手続きの終了後、購入者11のログアウト処理をして（ステップS511）、ショッピングカートの作成処理を終了する。

【0068】

上述してきたように、本実施の形態1では、ショッピングカート作成装置12が、第三者10がオンラインショッピングWebサイト14のブラウザ操作に不慣れで商品知識のない購入者11に代わって作成したショッピングカートの明細情報を、それを一意に識別するための明細IDとともに明細情報データベース1

3に記憶し、購入者11により入力されたその明細IDを検索条件として明細情報データベース13から第三者10により作成された明細情報を検索し、それを購入者11のショッピングカートに登録して購入者11のショッピングカートを作成するよう構成したので、購入者11は、ブラウザ操作に慣れた商品知識のある第三者10が作成した明細情報を明細IDを用いて容易に検索し、それを利用してショッピングカートを作成し、効率よくオンラインショッピングをおこなうことができる。

【0069】

(実施の形態2)

ところで、上記実施の形態1では、ショッピングカートの明細情報に明細IDを割り当て、その明細IDを検索条件として明細情報を検索し、検索された明細情報をショッピングカートに登録してショッピングカートを作成することとしたが、本発明はこれに限定されるものではなく、検索条件を別のものにした場合にも適用することができる。

【0070】

そこで、本実施の形態2では、ショッピングカートの明細情報の検索条件を購入者を一意に識別する購入者IDとした場合について説明する。まず、本実施の形態2に係るショッピングカート作成装置によるショッピングカートの作成処理の概念を説明する。図8は、本実施の形態2に係るショッピングカート作成装置によるショッピングカートの作成処理の概念を説明する説明図である。

【0071】

図8に示すように、まず、商品の購入をおこなう購入者11以外の第三者10が、オンラインショッピングサービスを提供するオンラインショッピングWebサイト14にショッピングカート作成装置12を介してアクセスし、購入者11に代わってショッピングカートを作成する。そして、ショッピングカート作成装置12は、第三者10が作成したショッピングカートの明細情報を抽出して明細情報データベース13に記憶する。

【0072】

ここで、第三者10とは、実施の形態1と同様、オンラインショッピングWeb

b サイト 14 のブラウザ操作に慣れており、またそこで販売されている商品について十分な知識を持っている者である。また、企業内での購入システムにおいては、物品の購入を希望する社員がショッピングカートを作成し、実際に物品の購入を担当している購買部門がそのショッピングカートを再現して、審査・購入の手続きをおこなうこともできる。この場合、第三者 10 および購入者 11 はそれぞれ社員および購買部門である。これによって、社員は購入を希望する物品の明細を購買部門に確実に伝達することができるようになる。

【0073】

その後、ショッピングカート作成装置 12 は、第三者 10 から指定された購入者 ID をショッピングカートの明細情報とともに記憶する。この購入者 ID は、その購入者 11 と他人とを一意に識別することができるものであればよい。ここでは、購入者 11 がショッピングカート作成装置 12 にログインする際に用いるログイン ID を、購入者 ID として採用した場合について説明することとする。

【0074】

明細情報データベース 13 へ記憶する明細情報レコードの構成については、実施の形態 1 の図 4 に示したものと同様に、少なくとも購入者 ID と商品情報を含んでいけばよい。図 4 に示すように、商品情報とともに購入者 ID 「a b c d e f」が購入者情報フィールド（項目番号 3）に記憶される。

【0075】

購入者 11 が、ショッピングカート作成装置 12 にログイン ID を用いてログインすると、ショッピングカート作成装置 12 はそのログイン ID に対応するショッピングカートの明細情報を明細情報データベース 13 から検索する。ここで、購入者 11 のログイン ID に対して複数の明細情報が対応していてもよく、その場合は複数の明細情報が検索される。そして、検索された明細情報のうち購入者 11 により選択された明細情報を、オンラインショッピング Web サイト 14 の購入者 11 用のショッピングカートに登録してショッピングカートを作成する。

【0076】

次に、本実施の形態 2 に係るショッピングカート作成装置の機能的構成につい

て説明する。本実施の形態 2 では、ログイン受付部 34、入力受付部 36、明細情報再構築部 37、検索結果出力部 38、明細情報入出力部 39 および明細情報検索部 41 の機能が実施の形態 1 とは異なり、他の機能的構成は実施の形態 1 の図 3 に示したものと同様であるので、ここでは図 3 と同じ符号を用いてそれらの異なる部分のみについて説明をおこなうこととする。

【0077】

本実施の形態 2 におけるログイン受付部 34 は、第三者 10 あるいは購入者 11 のショッピングカート作成装置へのログインを受け付け、さらに購入者 11 のログイン処理が終了した後、入力受付部 36 に購入者 11 のログイン ID を送信する。入力受付部 36 は、その購入者 11 のログイン ID を受け付け、そのログイン ID に対応する明細情報を明細情報データベース 13 から検索するよう明細情報検索部 41 に要求する。

【0078】

明細情報検索部 41 は、その要求を受け付け、購入者 11 のログイン ID に対応する明細情報を検索する。検索された明細情報は、ショッピングカート作成部 35 の明細情報再構築部 37 に送信される。その際、商品情報検索部 42 は、検索された明細情報内にある商品の価格や在庫数などの情報を商品情報データベース 44 から検索する。

【0079】

明細情報再構築部 37 は、明細情報データベース 13 と商品情報データベース 44 とから検索された情報を用いて、第三者 10 が作成した明細情報を再構築する。そして、検索結果出力部 38 は、再構築された明細情報を購入者クライアント装置 31 に出力し、購入者 11 に提示する。ここで、購入者 11 のログイン ID に対応する明細情報が複数ある場合には、複数の明細情報が出力される。

【0080】

図 9 は、本実施の形態 2 に係る再構築されたショッピングカートの明細情報を表示した表示画面の一例を示す図である。図 9 に示すように、この表示画面は、複数の明細情報と、ショッピングカート登録ボタン 72 と、登録取り消しボタン 73 とから構成される。複数の明細情報の表示は、購入者 11 のログイン ID に

対応する明細情報が明細情報データベース 13 内に複数記憶されていたことを示している。そして、各明細情報は、明細 ID・明細作成情報・購入者情報表示部 70 と、商品明細情報表示部 71 と、チェックボックス 90 とから構成される。

【0081】

明細 ID・明細作成情報・購入者情報表示部 70 には、検索条件として用いられた購入者 ID（ここではログイン ID のこと）を含む情報が表示される。商品明細情報表示部 71 には、購入する商品の商品番号、商品名および商品数、商品情報データベース 44 から検索された在庫数および単価などが表示される。また、明細情報再構築部 37 により計算された消費税・配送料・合計金額なども併せて表示される。

【0082】

チェックボックス 90 は、複数の明細情報の中からショッピングカートへ登録を希望する一つの明細情報を購入者 11 が選択するためのものである。ショッピングカート登録ボタン 72 は、購入者 11 によりチェックボックス 90 がチェックされた明細情報（この例では、明細情報 No. 2）をショッピングカートに登録するよう指示するためのものである。登録取り消しボタン 73 は、購入者 11 が明細情報の登録を中止するためのものである。

【0083】

再び、ショッピングカート作成装置の機能的構成についての説明に戻ると、明細情報入出力部 39 は、選択された明細情報のショッピングカートへの登録要求を入力受付部 36 が購入者 11 から受け付けた際に、その明細情報をショッピングサービス提供部 43 に出力してショッピングカートに登録しショッピングカートを作成する。その他の各部の機能は、実施の形態 1 における図 3 の各部の機能と同様であるので、説明を省略する。

【0084】

次に、本実施の形態 2 に係るショッピングカート作成装置によるショッピングカートの作成処理の処理手順について説明する。本実施の形態 2 では、実施の形態 1 の図 5 に示されたステップ S501 において購入者 11 のログインが終了した後、ログインするのに使用された購入者 11 のログイン ID を検索条件にして

それに対応する明細情報の検索をおこなう。これは実施の形態 1 における、図 5 に示されたステップ S 5 0 3 に相当するものである。本実施の形態 2 では、図 5 に示されたステップ S 5 0 2 の「明細 ID・パスワードの入力」は除外される。

【0085】

その後、図 5 に示されたステップ S 5 0 4 と同様に、明細情報に対するアクセス権を認証するパスワードが設定されている場合には、購入者 1 1 により入力されたパスワードと検索された明細情報に記憶されているパスワードとを比較してパスワードの認証をおこなう。入力されたパスワードが記憶されているものと異なっていれば、購入者 1 1 に対し再度パスワードの入力を促すなどの処理をおこなう。これ以降の処理は、図 5 に示されたステップ S 5 0 5 以降と同様であるので省略する。

【0086】

上述してきたように、本実施の形態 2 では、ショッピングカートの明細情報に購入者 1 1 のログイン ID を割り当て、そのログイン ID を検索条件として明細情報を検索し、検索された明細情報をショッピングカートに登録してショッピングカートを作成することとしたので、購入者 1 1 は、ブラウズ操作に慣れた商品知識のある第三者 1 0 が作成した明細情報をログイン ID を用いて容易に検索し、それを利用してショッピングカートを作成し、効率よくオンラインショッピングをおこなうことができる。

【0087】

なお、上記実施の形態 2 では、ショッピングカートの明細情報の検索条件を購入者 ID とした場合について説明したが、その検索条件を明細情報を作成した第三者 1 0 を一意に識別する作成者 ID とした場合にも適用することができる。この場合、ショッピングカート作成装置 1 2 は、購入者 1 1 により入力された作成者 ID に対応する明細情報を検索してショッピングカートに登録し、購入者 1 1 用のショッピングカートを作成する。

【0088】

このショッピングカート作成装置 1 2 は、入力される明細情報の検索条件を作成者 ID とすることのみを実施の形態 1 および 2 とは異なる特徴としているため

、実施の形態 1 および 2 内の記述から容易に実現することができる。そして、購入者 11 は、ブラウザ操作に慣れた商品知識のある第三者 10 が作成した明細情報を作成者 ID を用いて容易に検索し、それを利用してショッピングカートを作成し、効率よくオンラインショッピングをおこなうことができる。

【0089】

(実施の形態 3)

ところで、上記実施の形態 1 および 2 内の説明においては、ショッピングカートの明細情報に明細 ID、購入者 ID あるいは作成者 ID を割り当て、その明細 ID、購入者 ID あるいは作成者 ID を検索条件として明細情報を検索し、検索された明細情報をショッピングカートに登録してショッピングカートを作成することとしたが、本発明はこれに限定されるものではなく、検索条件を商品名とした場合にも適用することができる。

【0090】

そこで、本実施の形態 3 では、ショッピングカートの明細情報の検索条件を商品名とした場合について説明する。まず、本実施の形態 3 に係るショッピングカート作成装置によるショッピングカートの作成処理の概念を説明する。図 10 は、本実施の形態 3 に係るショッピングカート作成装置によるショッピングカートの作成処理の概念を説明する説明図である。

【0091】

図 10 に示すように、ショッピングカート作成装置 12 は、第三者 10 がオンラインショッピング Web サイト 14 にショッピングカート作成装置 12 を介してアクセスし、商品を購入する際に作成したショッピングカートの明細情報を抽出し、明細情報データベース 13 に記憶する。ここで第三者 10 は、購入者 11 とは何の関係ももたない不特定多数の者であってもよい。

【0092】

明細情報データベース 13 へ記憶する明細情報レコードの構成については、実施の形態 1 の図 4 に示したものと同様であり、少なくとも商品情報を含んでいればよい。図 4 に示すように、商品情報フィールド（項目番号 4～項目番号 6）内に商品番号、商品名および商品数が「12345； CPU 1.5GHz； 1

」のように記憶される。

【0093】

そして、購入者11により購入者クライアント装置31の操作を通じて購入を希望する商品名の一つが入力されると、その商品を商品情報として含む明細情報が検索される。ここで、一つの商品名に対する検索の結果、複数の明細情報が検索されることも当然生じる。その場合、検索された複数の明細情報のうち購入者11により選択された明細情報を、オンラインショッピングWebサイト14の購入者11用のショッピングカートに登録してショッピングカートを作成する。

【0094】

次に、本実施の形態3に係るショッピングカート作成装置の機能的構成について説明する。本実施の形態3では、入力受付部36、明細情報再構築部37、検索結果出力部38、明細情報入出力部39および明細情報検索部41の機能が実施の形態1とは異なり、他の機能的構成は実施の形態1の図3に示したものと同様であるので、ここでは図3と同じ符号を用いてそれらの異なる部分のみについて説明をおこなうこととする。

【0095】

本実施の形態3の入力受付部36は、購入者11が購入者クライアント装置31を操作してショッピングカートの明細情報の検索のために入力した商品名を受け付け、その商品名を含んだ明細情報を明細情報データベース13から検索するよう明細情報検索部41に要求する。明細情報検索部41は、その要求を受け付け、購入者11により入力された商品名を含んだ明細情報を検索する。その際、商品情報検索部42は、検索された明細情報内にある商品の価格や在庫数などの情報を商品情報データベース44から検索する。

【0096】

明細情報再構築部37は、明細情報データベース13と商品情報データベース44とから検索された情報を用いて、第三者10が作成した明細情報を再構築する。そして、検索結果出力部38は、再構築された明細情報を購入者クライアント装置31に出力し、購入者11に提示する。ここで、購入者11により指定された商品名を含んだ明細情報が複数ある場合には、複数の明細情報が出力される

。

【0097】

図11は、本実施の形態3に係る再構築されたショッピングカートの明細情報を表示した表示画面の一例を示す図である。図11に示すように、この表示画面は、複数の明細情報と、ショッピングカート登録ボタン72と、登録取り消しボタン73とから構成される。複数の明細情報の表示は、購入者11が指定した商品名（この例では、CPU1.5GHz）を含んだ明細情報が明細情報データベース13内に複数記憶されていたことを示している。そして、各明細情報は、商品明細情報表示部71と、チェックボックス90とから構成される。

【0098】

商品明細情報表示部71には、購入する商品の商品番号、商品名および商品数、商品情報データベース44から検索された在庫数および単価などが表示され、また、明細情報再構築部37により計算された消費税・配送料・合計金額なども併せて表示される。

【0099】

チェックボックス90は、複数の明細情報の中からショッピングカートへ登録を希望する一つの明細情報を購入者11が選択するためのものである。ショッピングカート登録ボタン72は、購入者11によりチェックボックス90がチェックされた明細情報（この例では、明細情報No.3）をショッピングカートに登録するよう指示するためのものである。登録取り消しボタン73は、購入者11が明細情報の登録を中止するためのものである。

【0100】

再び、ショッピングカート作成装置の機能的構成についての説明に戻ると、明細情報入出力部39は、選択された明細情報のショッピングカートへの登録要求を入力受付部36が購入者11から受け付けた際に、その明細情報をショッピングサービス提供部43に出力してショッピングカートに登録しショッピングカートを作成する。その他の各部の機能は、実施の形態1における図3の各部の機能と同様であるので、説明を省略する。

【0101】

次に、本実施の形態 3 に係るショッピングカート作成装置によるショッピングカートの作成処理の処理手順について説明する。本実施の形態 3 では、実施の形態 1 の図 5 に示されたステップ S 502 において、明細 ID およびパスワードを入力する代わりに商品名を入力する。

【0102】

そして、その商品名を検索条件にして、その商品名を含んだ明細情報の検索をおこなう。これは実施の形態 1 における、図 5 に示されたステップ S 503 に相当するものである。本実施の形態 3 では、図 5 に示されたステップ S 504 の「パスワード認証」は除外される。これ以降の処理は図 5 に示されたステップ S 505 以降と同様であるので省略する。

【0103】

上述してきたように、本実施の形態 3 では、不特定多数の第三者 10 が作成した明細情報を明細情報データベース 13 に記憶し、購入者 11 が購入したい商品の商品名を検索条件としてその商品名を含んだ明細情報を検索し、検索された明細情報をショッピングカートに登録してショッピングカートを作成することとしたので、購入者 11 は、購入を予定している商品を過去に購入したことがある第三者 10 が作成した明細情報を商品名を用いて容易に検索し、それを利用してショッピングカートを作成し、効率よくオンラインショッピングをおこなうことができる。

【0104】

(実施の形態 4)

ところで、上記実施の形態 1、2 および 3 で説明したショッピングカート作成装置（管理情報作成装置）およびショッピングカート作成方法（管理情報作成方法）は、あらかじめ用意されたプログラムをパーソナル・コンピュータやワークステーションなどのコンピュータシステムで実行することによって実現することができる。そこで、本実施の形態 4 では、上記実施の形態 1、2 および 3 で説明したショッピングカート作成装置（ショッピングカート作成方法）と同様の機能を有するショッピングカート作成プログラム（管理情報作成プログラム）を実行するコンピュータシステムについて説明する。

【0105】

図12は、本実施の形態4に係るコンピュータシステムの構成を示すシステム構成図であり、図13は、図12に示したコンピュータシステムにおける本体部の構成を示すブロック図である。図12に示すように、本実施の形態4に係るコンピュータシステム100は、本体部101と、本体部101からの指示によって表示画面102aに画像などの情報を表示するためのディスプレイ102と、このコンピュータシステム100に種々の情報を入力するためのキーボード103と、ディスプレイ102の表示画面102a上の任意の位置を指定するためのマウス104とを備える。

【0106】

また、このコンピュータシステム100における本体部101は、図13に示すように、CPU121と、RAM122と、ROM123と、ハードディスクドライブ（HDD）124と、CD-ROM109を受け入れるCD-ROMドライブ125と、フレキシブルディスク（FD）108を受け入れるFDドライブ126と、ディスプレイ102、キーボード103並びにマウス104を接続するI/Oインターフェース127と、ローカルエリアネットワークまたは広域エリアネットワーク（LAN/WAN）106に接続するLANインターフェース128とを備える。

【0107】

さらに、このコンピュータシステム100には、インターネットなどの公衆回線107に接続するためのモデム105が接続されるとともに、LANインターフェース128およびLAN/WAN106を介して、他のコンピュータシステム（PC）111、サーバ112並びにプリンタ113などが接続される。

【0108】

そして、このコンピュータシステム100は、所定の記録媒体に記録されたショッピングカート作成プログラムを読み出して実行することでショッピングカート作成装置（ショッピングカート作成方法）を実現する。ここで、所定の記録媒体とは、フレキシブルディスク（FD）108、CD-ROM109、MOディスク、DVDディスク、光磁気ディスク、ICカードなどの「可搬用の物理媒体

」の他に、コンピュータシステム 100 の内外に備えられるハードディスクドライブ (HDD) 124 や、RAM 122、ROM 123 などの「固定用の物理媒体」、さらに、モデム 105 を介して接続される公衆回線 107 や、他のコンピュータシステム 111 並びにサーバ 112 が接続される LAN/WAN 106 などのように、プログラムの送信に際して短期にプログラムを保持する「通信媒体」など、コンピュータシステム 100 によって読み取り可能なショッピングカート作成プログラムを記録する、あらゆる記録媒体を含むものである。

【0109】

すなわち、ショッピングカート作成プログラムは、上記した「可搬用の物理媒体」、「固定用の物理媒体」、「通信媒体」などの記録媒体に、コンピュータ読み取り可能に記録されるものであり、コンピュータシステム 100 は、このような記録媒体からショッピングカート作成プログラムを読み出して実行することでショッピングカート作成装置および方法を実現する。なお、ショッピングカート作成プログラムは、コンピュータシステム 100 によって実行されることに限定されるのではなく、他のコンピュータシステム 111 またはサーバ 112 がショッピングカート作成プログラムを実行する場合や、これらが協働してショッピングカート作成プログラムを実行するような場合にも、本発明を同様に適用することができる。

【0110】

(他の実施の形態)

さて、これまで本発明の実施の形態について説明したが、本発明は上述した実施の形態以外にも、上記特許請求の範囲に記載した技術的思想の範囲内において種々の異なる実施の形態にて実施されてもよいものである。

【0111】

例えば、本実施の形態では、第三者 10 がオンラインショッピング Web サイト 14 にアクセスし、そのオンラインショッピング Web サイト 14 の機能を利用して作成したショッピングカートから明細情報を抽出することとしたが、本発明はこれに限定されるものではなく、第三者 10 が明細情報を図 4 の一例に示すような形式で直接作成し、それを明細情報データベース 13 に記憶させてもよい

。

【0 1 1 2】

また、本実施の形態では、商品の購入をおこなう購入者が、購入者以外の第三者により作成されたショッピングカートの明細情報を利用することとしたが、過去に商品の購入をおこなった際に購入者本人が利用したショッピングカートの明細情報を検索し、検索されたショッピングカートの明細情報を購入者のショッピングカートに登録して再利用することも当然可能である。

【0 1 1 3】

さらに、本実施の形態では、ショッピングサービス提供部 4 3 と商品情報データベース 4 4 とがショッピングカート作成装置 1 2 内にあるものとし、ショッピングカート作成装置 1 2 がオンラインショッピング Web サイト 1 4 を提供する Web サーバ機能を有することとしたが、ショッピングサービス提供部 4 3 と商品情報データベース 4 4 とはネットワーク 3 2 に接続されたオンラインショッピングサービス提供サーバ内にあってもよい。この場合、ショッピングカート作成装置 1 2 とオンラインショッピングサービス提供サーバとの間で明細情報などのショッピングカート作成に係るデータがネットワーク 3 2 を介してやり取りされることになる。

【0 1 1 4】

また、本実施の形態において説明した各処理のうち、自動的におこなわれるものとして説明した処理の全部または一部を手動的におこなうこともでき、あるいは、手動的におこなわれるものとして説明した処理の全部または一部を公知の方法で自動的におこなうこともできる。この他、上記文書中や図面中で示した処理手順、制御手順、具体的名称、各種のデータやパラメータを含む情報については、特記する場合を除いて任意に変更することができる。

【0 1 1 5】

また、図示した各装置の各構成要素は機能概念的なものであり、必ずしも物理的に図示のように構成されていることを要しない。すなわち、各装置の分散・統合の具体的形態は図示のものに限られず、その全部または一部を、各種の負荷や使用状況などに応じて、任意の単位で機能的または物理的に分散・統合して構成

することができる。さらに、各装置にて行なわれる各処理機能は、その全部または任意の一部が、CPUおよび当該CPUにて解析実行されるプログラムにて実現され、あるいは、ワイヤードロジックによるハードウェアとして実現され得る。

【0 1 1 6】

(付記1) ネットワークに接続されたサーバが提供するオンラインショッピングサービスで商品の購入をおこなう際に、購入の決済処理が終了するまで一時的に該商品を登録する購入対象管理情報を作成する管理情報作成装置において、

少なくとも商品の購入をおこなう購入者以外の第三者により作成された前記購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶する記憶手段と、

前記購入者から前記購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する購入対象管理情報の明細情報を前記記憶手段から検索する検索手段と、

前記検索手段により検索された前記購入対象管理情報の明細情報を前記購入者の購入対象管理情報に登録して該購入者の購入対象管理情報を作成する作成手段と、

を備えたことを特徴とする管理情報作成装置。

【0 1 1 7】

(付記2) 前記記憶手段は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を一意に識別するための明細識別情報をさらに記憶し、前記検索手段は、前記購入者から前記明細識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する購入対象管理情報の明細情報を前記記憶手段から検索することを特徴とする付記1に記載の管理情報作成装置。

【0 1 1 8】

(付記3) 前記記憶手段は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品の購入を予定している購入者を一意に識別するための購入者識別情報をさらに記憶し、前記検索手段は、前記購入者から前記購入者識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する購入対象管

理情報の明細情報を前記記憶手段から検索することを特徴とする付記 1 に記載の管理情報作成装置。

【0119】

(付記 4) 前記記憶手段は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品を一意に識別するための商品識別情報をさらに記憶し、前記検索手段は、前記購入者から前記商品識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する購入対象管理情報の明細情報を前記記憶手段から検索することを特徴とする付記 1 に記載の管理情報作成装置。

【0120】

(付記 5) 前記記憶手段は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を作成した前記第三者を一意に識別するための作成者識別情報をさらに記憶し、前記検索手段は、前記購入者から前記作成者識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する購入対象管理情報の明細情報を前記記憶手段から検索することを特徴とする付記 1 に記載の管理情報作成装置。

【0121】

(付記 6) ネットワークに接続されたサーバが提供するオンラインショッピングサービスで商品の購入をおこなう際に、購入の決済処理が終了するまで一時的に該商品を登録する購入対象管理情報を作成する管理情報作成方法において、

少なくとも商品の購入をおこなう購入者以外の第三者により作成された前記購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶する記憶工程と、

前記購入者から前記購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索する検索工程と、

前記検索工程により検索された前記購入対象管理情報の明細情報を前記購入者の購入対象管理情報に登録して該購入者の購入対象管理情報を作成する作成工程と、

を含んだことを特徴とする管理情報作成方法。

【0122】

(付記 7) 前記記憶工程は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を一意に識別するための明細識別情報をさらに記憶し、前記検索工程は、前記購入者から前記明細識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索することを特徴とする付記 6 に記載の管理情報作成方法。

【0 1 2 3】

(付記 8) 前記記憶工程は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品の購入を予定している購入者を一意に識別するための購入者識別情報をさらに記憶し、前記検索工程は、前記購入者から前記購入者識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索することを特徴とする付記 6 に記載の管理情報作成方法。

【0 1 2 4】

(付記 9) 前記記憶工程は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品を一意に識別するための商品識別情報をさらに記憶し、前記検索工程は、前記購入者から前記商品識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索することを特徴とする付記 6 に記載の管理情報作成方法。

【0 1 2 5】

(付記 1 0) 前記記憶工程は、前記購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を作成した前記第三者を一意に識別するための作成者識別情報をさらに記憶し、前記検索工程は、前記購入者から前記作成者識別情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索することを特徴とする付記 6 に記載の管理情報作成方法。

【0 1 2 6】

(付記 1 1) ネットワークに接続されたサーバが提供するオンラインショッピングサービスで商品の購入をおこなう際に、購入の決済処理が終了するまで一時的に該商品を登録する購入対象管理情報を作成する管理情報作成方法をコンピュー

タに実行させるプログラムにおいて、

少なくとも商品の購入をおこなう購入者以外の第三者により作成された前記購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶する記憶工程と、

前記購入者から前記購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付け、該検索条件に対応する前記記憶工程により記憶された購入対象管理情報の明細情報を検索する検索工程と、

前記検索工程により検索された前記購入対象管理情報の明細情報を前記購入者の購入対象管理情報に登録して該購入者の購入対象管理情報を作成する作成工程と、

をコンピュータに実行させるプログラム。

【0 1 2 7】

【発明の効果】

以上説明したように、請求項 1 の発明によれば、少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶し、購入者から購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索し、検索された購入対象管理情報の明細情報を購入者の購入対象管理情報に登録して購入対象管理情報を作成することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある少なくとも第三者により作成された明細情報を利用することで、容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことが可能な管理情報作成装置が得られるという効果を奏する。

【0 1 2 8】

また、請求項 2 の発明によれば、購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を一意に識別するための明細識別情報をさらに記憶し、購入者から明細識別情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報を、明細識別情報を基に検索して容易にかつ効率よく購入対象管

理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことが可能な管理情報作成装置が得られるという効果を奏する。

【0129】

また、請求項3の発明によれば、購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品の購入を予定している購入者を一意に識別するための購入者識別情報をさらに記憶し、購入者から購入者識別情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報を、購入者識別情報を基に検索して容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことが可能な管理情報作成装置が得られるという効果を奏する。

【0130】

また、請求項4の発明によれば、購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品を一意に識別するための商品識別情報をさらに記憶し、購入者から商品識別情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索することとしたので、購入者は、購入を予定している商品を過去に購入したことのある少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報を、商品識別情報を基に検索して容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことが可能な管理情報作成装置が得られるという効果を奏する。

【0131】

また、請求項5の発明によれば、購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を作成した第三者を一意に識別するための作成者識別情報をさらに記憶し、購入者から作成者識別情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報を、作成者識別情報を基に検索して容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことが可能な

管理情報作成装置が得られるという効果を奏する。

【0 1 3 2】

また、請求項 6 の発明によれば、少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶し、購入者から購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索し、検索された購入対象管理情報の明細情報を購入者の購入対象管理情報に登録して購入対象管理情報を作成することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある少なくとも第三者により作成された明細情報を利用することで、容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことが可能な管理情報作成方法が得られるという効果を奏する。

【0 1 3 3】

また、請求項 7 の発明によれば、購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報を一意に識別するための明細識別情報をさらに記憶し、購入者から明細識別情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報を、明細識別情報を基に検索して容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことが可能な管理情報作成方法が得られるという効果を奏する。

【0 1 3 4】

また、請求項 8 の発明によれば、購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品の購入を予定している購入者を一意に識別するための購入者識別情報をさらに記憶し、購入者から購入者識別情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報を、購入者識別情報を基に検索して容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことが可能な管理情報作成方法が得られるという効果を

奏する。

【0135】

また、請求項9の発明によれば、購入対象管理情報の明細情報として、各購入対象管理情報の明細情報に含まれる商品を一意に識別するための商品識別情報をさらに記憶し、購入者から商品識別情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索することとしたので、購入者は、購入を予定している商品を過去に購入したことがある少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報を、商品識別情報を基に検索して容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことが可能な管理情報作成方法が得られるという効果を奏する。

【0136】

また、請求項10の発明によれば、少なくとも第三者により作成された購入対象管理情報の明細情報として少なくとも商品に関する情報を記憶し、購入者から購入対象管理情報の明細情報を検索条件として受け付けてそれに対応する購入対象管理情報の明細情報を検索し、検索された購入対象管理情報の明細情報を購入者の購入対象管理情報に登録して購入対象管理情報を作成することとしたので、購入者は、購入対象管理情報の作成に慣れたかつ商品知識のある少なくとも第三者により作成された明細情報を利用することで、容易にかつ効率よく購入対象管理情報を作成し、オンラインショッピングをおこなうことが可能なプログラムが得られるという効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本実施の形態1に係るショッピングカート作成装置によるショッピングカートの作成処理の概念を説明する説明図である。

【図2】

商品が登録されたショッピングカートの一例を示す図である。

【図3】

本実施の形態1に係るショッピングカート作成装置の機能的構成を示す機能ブロック図である。

【図 4】

本実施の形態 1 に係る明細情報データベースの明細情報レコードの一例を示す図である。

【図 5】

本実施の形態 1 に係るショッピングカート作成装置によるショッピングカートの作成処理の処理手順を示すフローチャートである。

【図 6】

本実施の形態 1 に係る明細 ID 入力画面の一例を示す図である。

【図 7】

本実施の形態 1 に係る再構築されたショッピングカートの明細情報を表示した表示画面の一例を示す図である。

【図 8】

本実施の形態 2 に係るショッピングカート作成装置によるショッピングカートの作成処理の概念を説明する説明図である。

【図 9】

本実施の形態 2 に係る再構築されたショッピングカートの明細情報を表示した表示画面の一例を示す図である。

【図 10】

本実施の形態 3 に係るショッピングカート作成装置によるショッピングカートの作成処理の概念を説明する説明図である。

【図 11】

本実施の形態 3 に係る再構築されたショッピングカートの明細情報を表示した表示画面の一例を示す図である。

【図 12】

本実施の形態 4 に係るコンピュータシステムの構成を示すシステム構成図である。

【図 13】

図 12 に示したコンピュータシステムにおける本体部の構成を示すブロック図である。

【符号の説明】

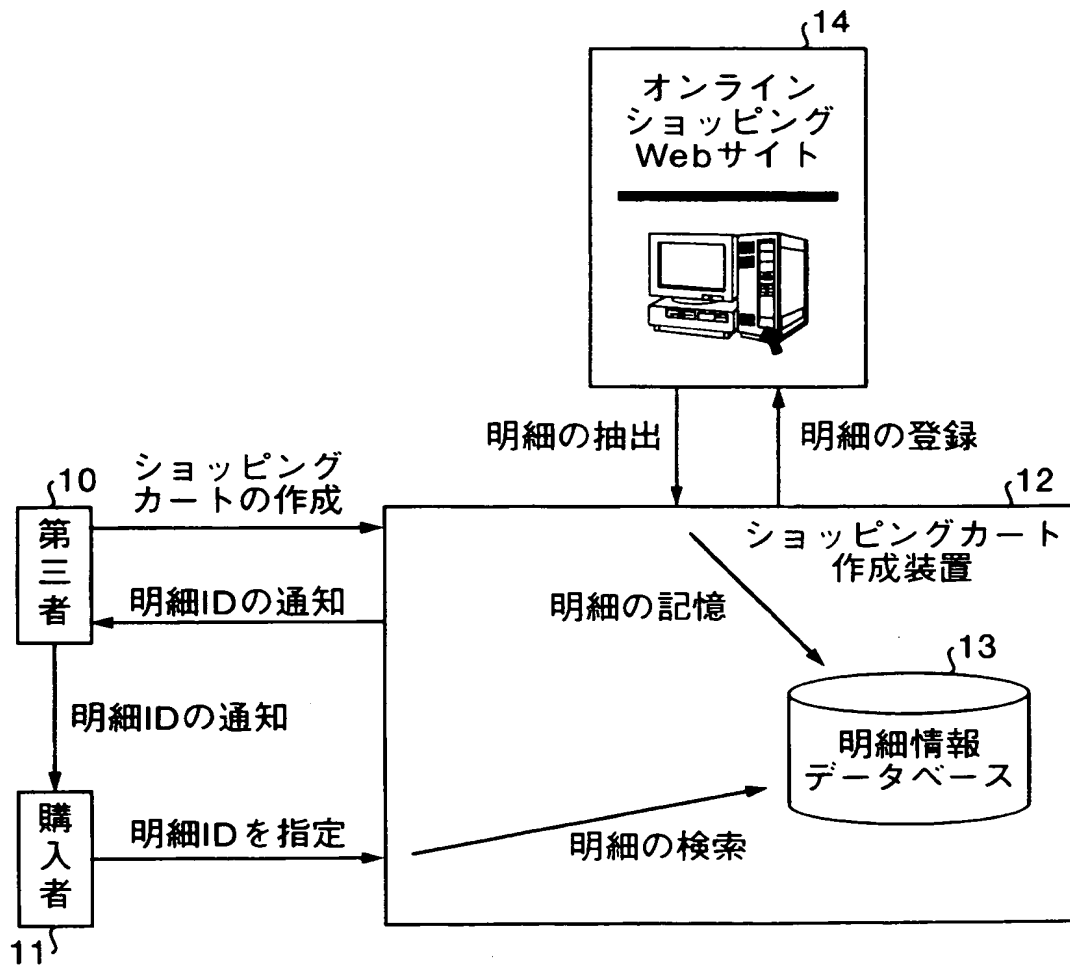
- 1 0 第三者
- 1 1 購入者
- 1 2 ショッピングカート作成装置
- 1 3 明細情報データベース
- 1 4 オンラインショッピングWebサイト
- 2 0 商品明細
- 2 1 削除ボタン
- 2 2 商品追加ボタン
- 2 3 購入ボタン
- 2 4 取り消しボタン
- 3 0 第三者クライアント装置
- 3 1 購入者クライアント装置
- 3 2 ネットワーク
- 3 3 明細情報処理部
- 3 4 ログイン受付部
- 3 5 ショッピングカート作成部
- 3 6 入力受付部
- 3 7 明細情報再構築部
- 3 8 検索結果出力部
- 3 9 明細情報入出力部
- 4 0 明細情報登録部
- 4 1 明細情報検索部
- 4 2 商品情報検索部
- 4 3 ショッピングサービス提供部
- 4 4 商品情報データベース
- 6 0 オンラインショッピングWebサイト初期画面
- 6 1 商品一覧画面
- 6 2 明細検索画面

- 7 0 明細 I D ・明細作成情報・購入者情報表示部
- 7 1 商品明細情報表示部
- 7 2 ショッピングカート登録ボタン
- 7 3 登録取り消しボタン
- 9 0 チェックボックス
- 1 0 0 コンピュータシステム
- 1 0 1 本体部
- 1 0 2 ディスプレイ
- 1 0 2 a 表示画面
- 1 0 3 キーボード
- 1 0 4 マウス
- 1 0 5 モデム
- 1 0 6 L A N / W A N
- 1 0 7 公衆回線
- 1 0 8 フレキシブルディスク
- 1 0 9 C D - R O M
- 1 1 1 他のコンピュータシステム
- 1 1 2 サーバ
- 1 1 3 プリンタ
- 1 2 1 C P U
- 1 2 2 R A M
- 1 2 3 R O M
- 1 2 4 ハードディスクドライブ
- 1 2 5 C D - R O M ドライブ
- 1 2 6 F D ドライブ
- 1 2 7 I / O インターフェース
- 1 2 8 L A N インターフェース

【書類名】 図面

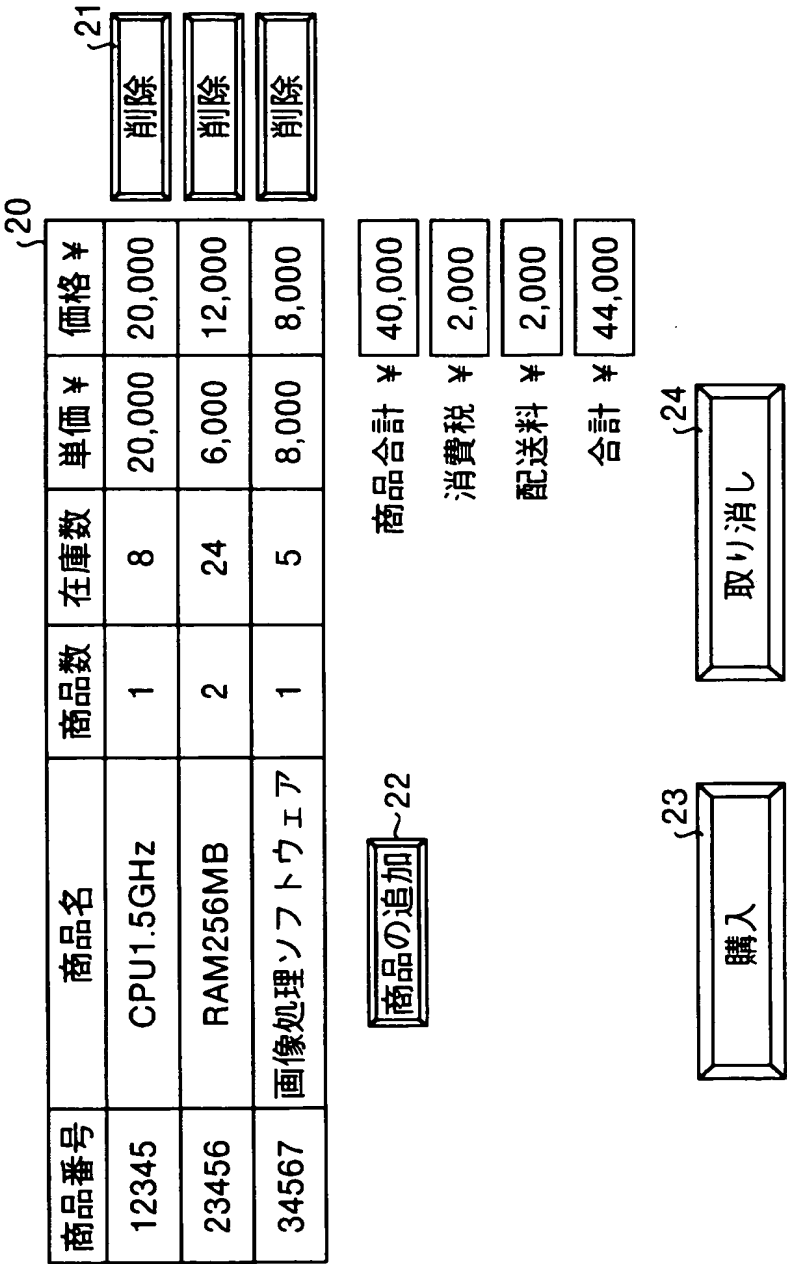
【図 1】

本実施の形態1に係るショッピングカート作成装置による
ショッピングカートの作成処理の概念を説明する説明図



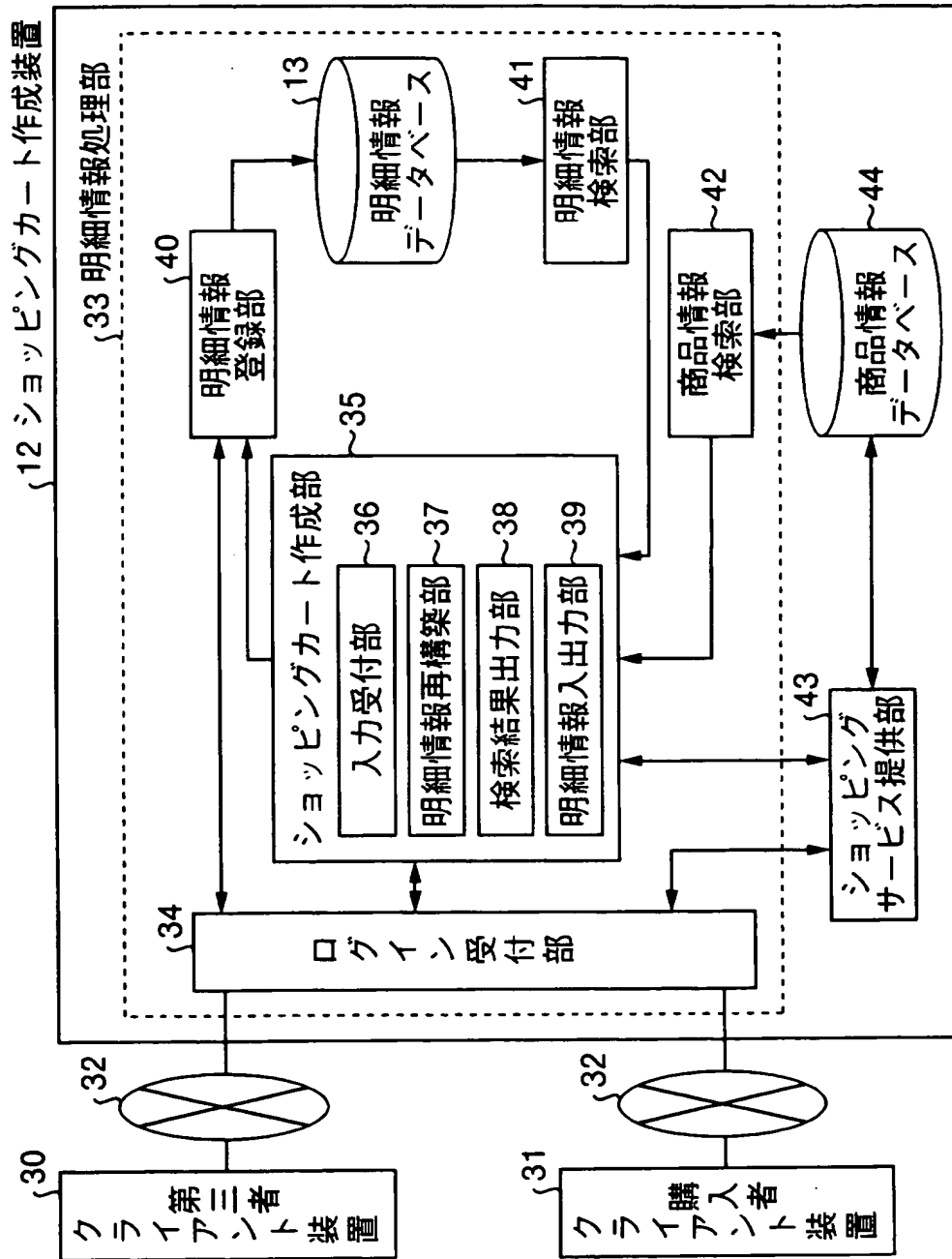
【図 2】

商品が登録されたショッピングカートの一例を示す図



【図 3】

本実施の形態1に係るショッピングカート作成装置の機能的構成を示す機能ブロック図



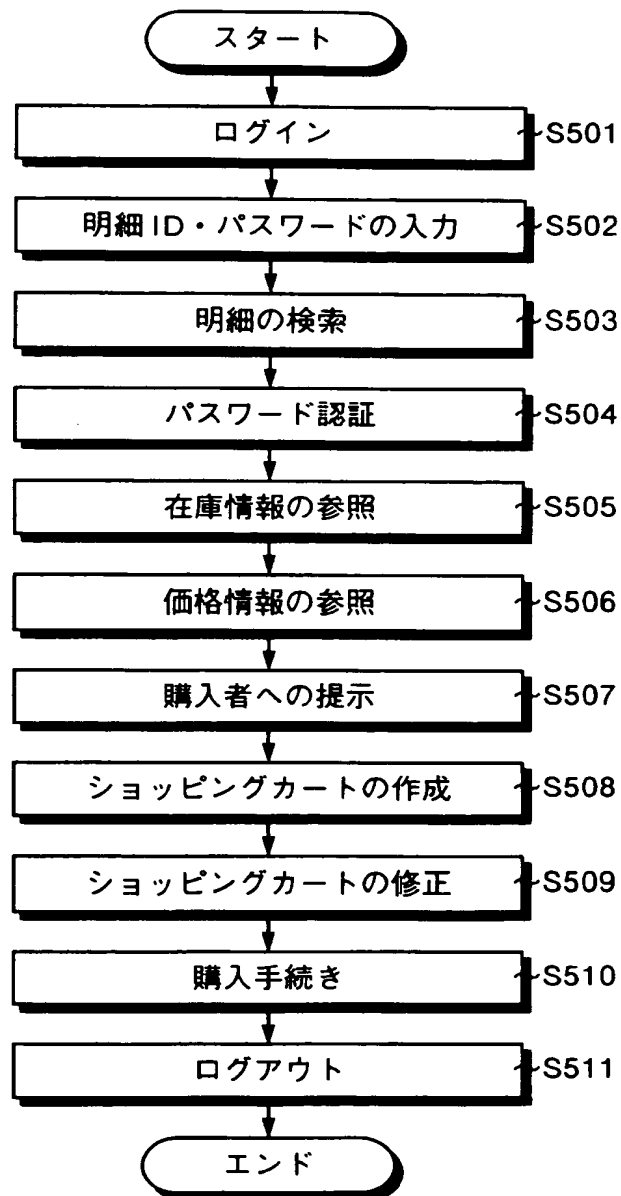
【図 4】

本実施の形態1に係る明細情報データベースの
明細情報レコードの一例を示す図

項目番号	内容
1 (明細 ID)	1234567 ; fsij3nd
2 (明細作成情報)	鈴木一郎 ; uvwxyz ; 2002.1.1
3 (購入者情報)	田中二郎 ; abcdef ; 神奈川県川崎市川崎町1-1-1
4 (商品情報 1)	12345 ; CPU1.5GHz ; 1
5 (商品情報 2)	23456 ; RAM256MB ; 2
6 (商品情報 3)	34567 ; 画像処理ソフトウェア ; 1

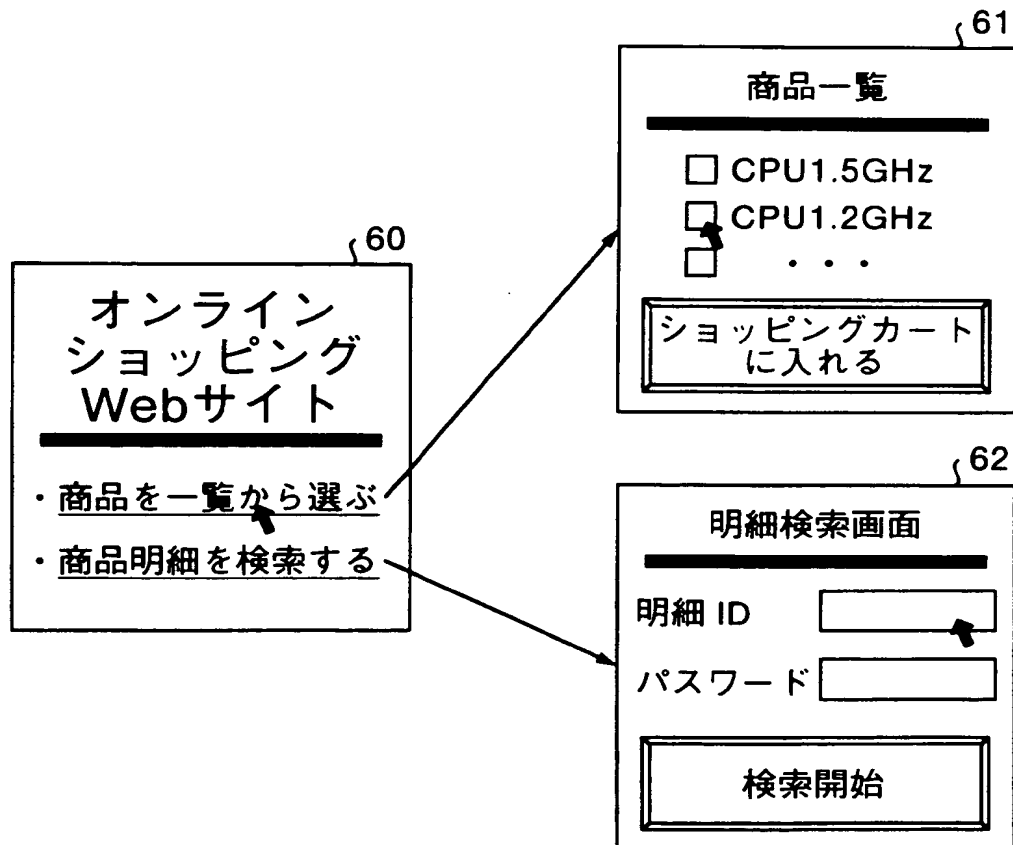
【図 5】

本実施の形態1に係るショッピングカート作成装置による
ショッピングカートの作成処理の処理手順を示すフローチャート



【図 6】

本実施の形態1に係る明細ID入力画面の一例を示す図



【図 7】

本実施の形態1に係る再構築されたショッピングカートの詳細情報を表示した表示画面の一例を示す図

70

作成者 ID : uvwxyz
作成日 : 2002.1.1
購入者 ID : abcdef
明細 ID : 1234567

71

商品番号	商品名	商品数	在庫数	単価 ¥	価格 ¥
12345	CPU1.5GHz	1	8	20,000	20,000
23456	RAM256MB	2	24	6,000	12,000
34567	画像処理ソフトウェア	1	5	8,000	8,000

商品合計 ¥

40,000

消費税 ¥

2,000

配送料 ¥

2,000

合計 ¥

44,000

72

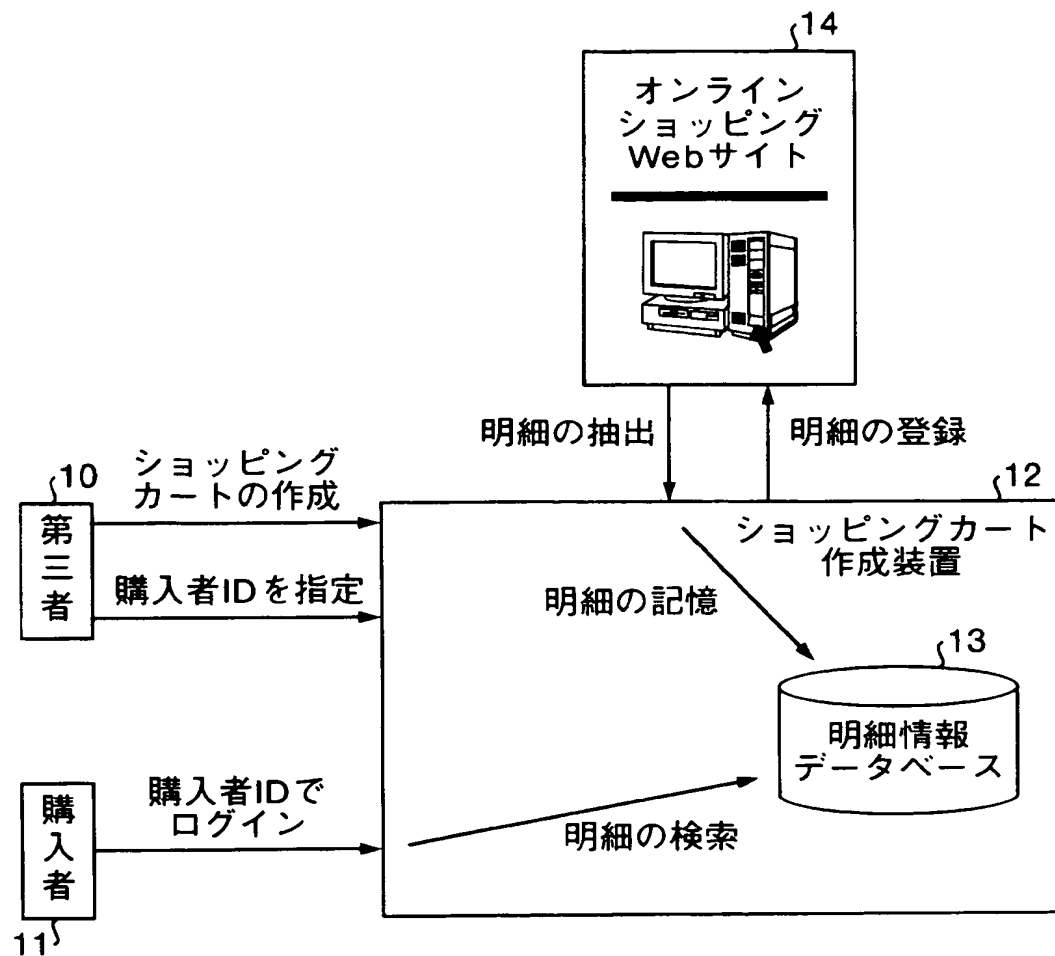
ショッピングカートへの登録

73

取り消し

【図 8】

本実施の形態2に係るショッピングカート作成装置による
ショッピングカートの作成処理の概念を説明する説明図



【図 9】

本実施の形態2に係る再構築されたショッピングカートの
明細情報を表示した表示画面の一例を示す図

No.1 ☐ この明細を選択する

90

作成者 ID : uvwxyz
 作成日 : 2002.1.1
 購入者 ID : abcdef
 明細 ID : 1234567

商品番号	商品名	商品数	在庫数	単価 ¥	価格 ¥
12345	CPU1.5GHz	1	8	20,000	20,000
23456	RAM256MB	2	24	6,000	12,000
34567	画像処理ソフトウェア	1	5	8,000	8,000

商品合計 ¥ 40,000

消費税 ¥ 2,000

配送料 ¥ 2,000

合計 ¥ 44,000

No.2 ☒ この明細を選択する

90

作成者 ID : uvwxyz
 作成日 : 2002.1.2
 購入者 ID : abcdef
 明細 ID : 1234568

商品番号	商品名	商品数	在庫数	単価 ¥	価格 ¥
12345	CPU1.5GHz	1	8	20,000	20,000
23456	RAM256MB	4	24	6,000	24,000
34567	画像処理ソフトウェア	1	5	8,000	8,000

商品合計 ¥ 52,000

消費税 ¥ 2,600

配送料 ¥ 2,000

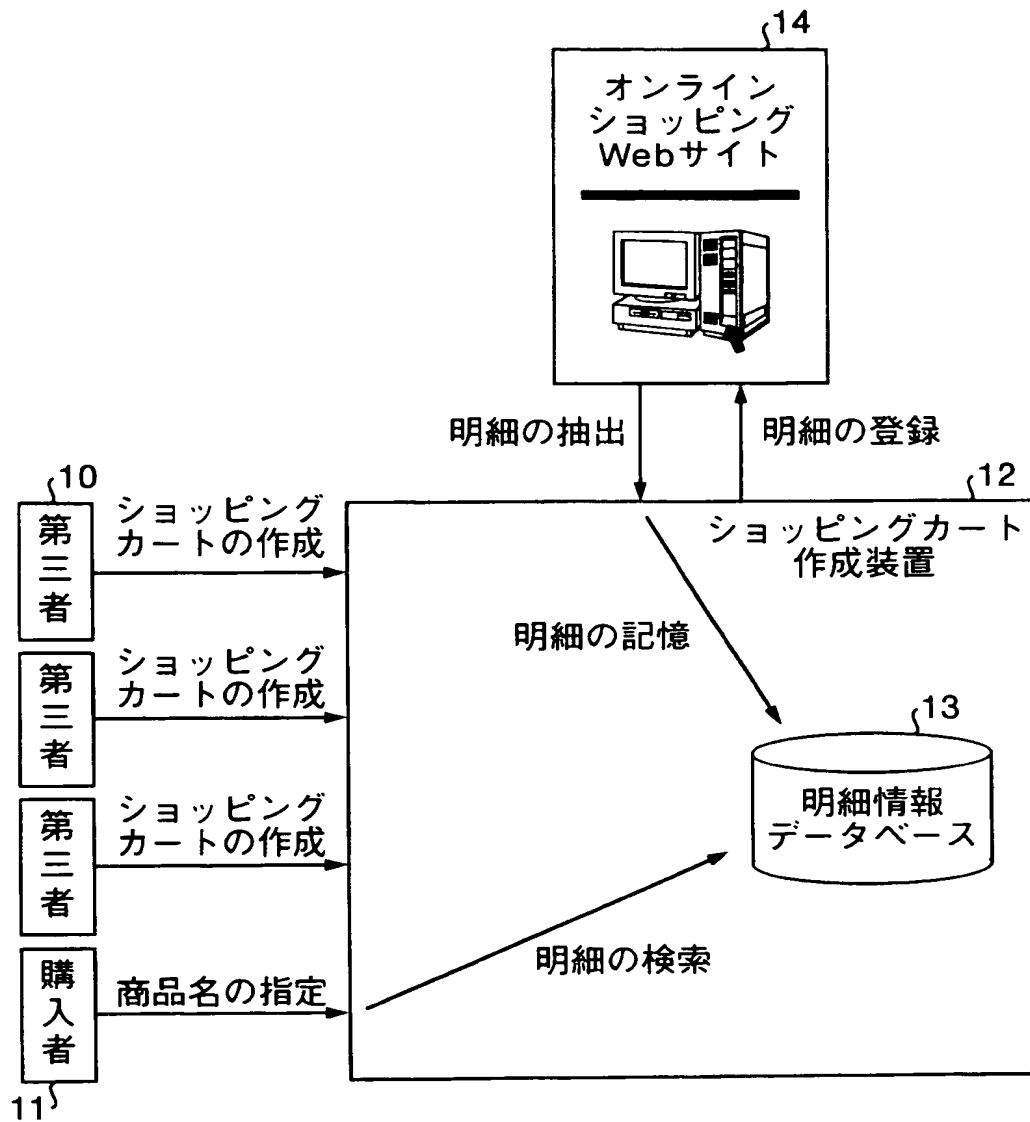
合計 ¥ 56,600

ショッピングカートへの登録

取り消し

【図 10】

本実施の形態3に係るショッピングカート作成装置による
ショッピングカートの作成処理の概念を説明する説明図



【図 11】

本実施の形態3に係る再構築されたショッピングカートの
明細情報を表示した表示画面の一例を示す図

No.1 90 <input type="checkbox"/> この明細を選択する 71					
商品番号	商品名	商品数	在庫数	単価 ¥	価格 ¥
12345	CPU1.5GHz	1	8	20,000	20,000
23456	RAM256MB	1	24	6,000	6,000
				商品合計 ¥	26,000
				消費税 ¥	1,300
				配送料 ¥	2,000
				合計 ¥	29,300

No.2 90 <input type="checkbox"/> この明細を選択する 71					
商品番号	商品名	商品数	在庫数	単価 ¥	価格 ¥
12345	CPU1.5GHz	1	8	20,000	20,000
23456	RAM256MB	2	24	6,000	12,000
34567	画像処理ソフトウェア	1	5	8,000	8,000
				商品合計 ¥	40,000
				消費税 ¥	2,000
				配送料 ¥	2,000
				合計 ¥	44,000

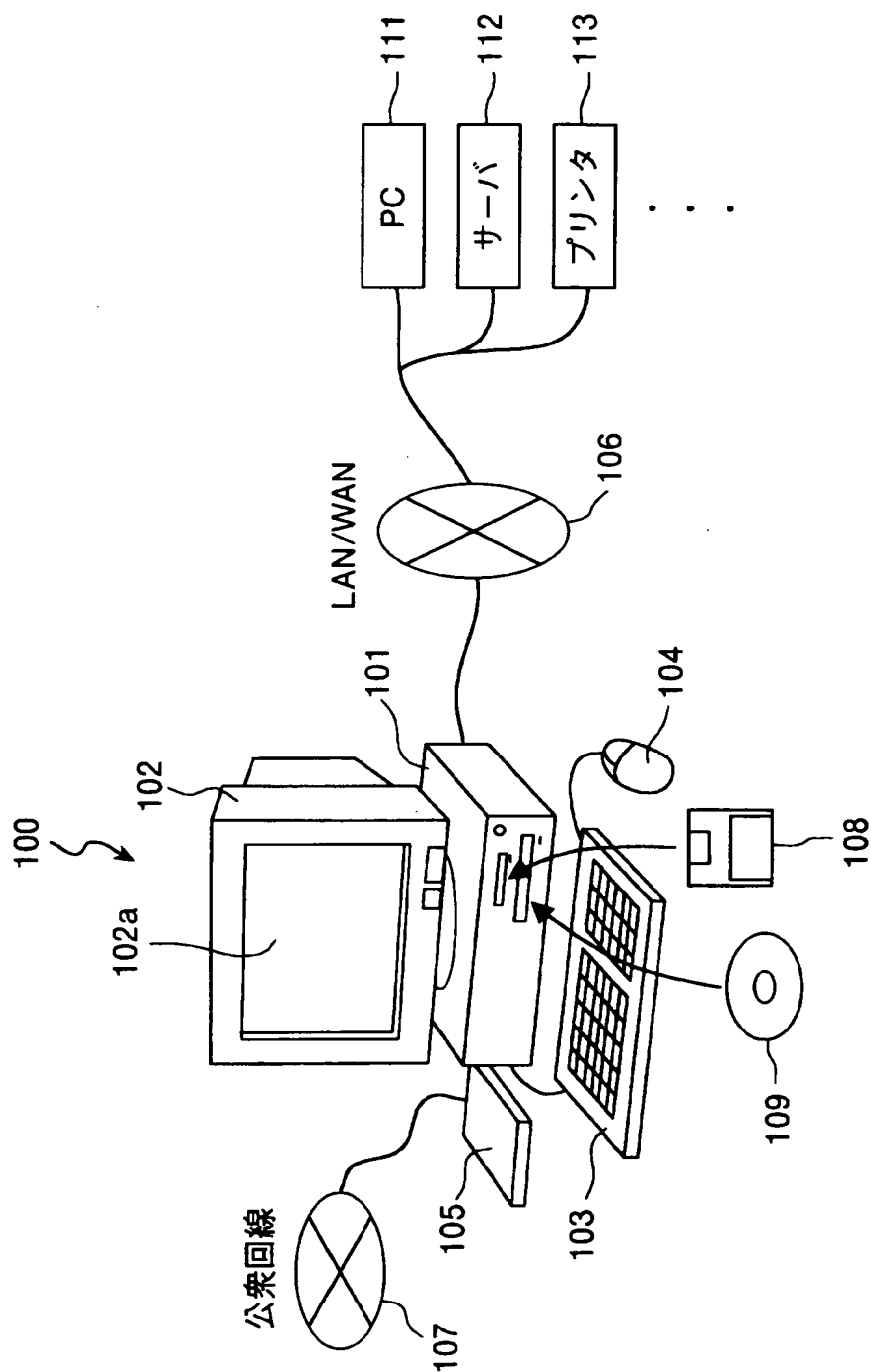
No.3 90 <input checked="" type="checkbox"/> この明細を選択する 71					
商品番号	商品名	商品数	在庫数	単価 ¥	価格 ¥
12345	CPU1.5GHz	1	8	20,000	20,000
23456	RAM256MB	4	24	6,000	24,000
34567	画像処理ソフトウェア	1	5	8,000	8,000
				商品合計 ¥	52,000
				消費税 ¥	2,600
				配送料 ¥	2,000
				合計 ¥	56,600

ショッピングカートへの登録 72

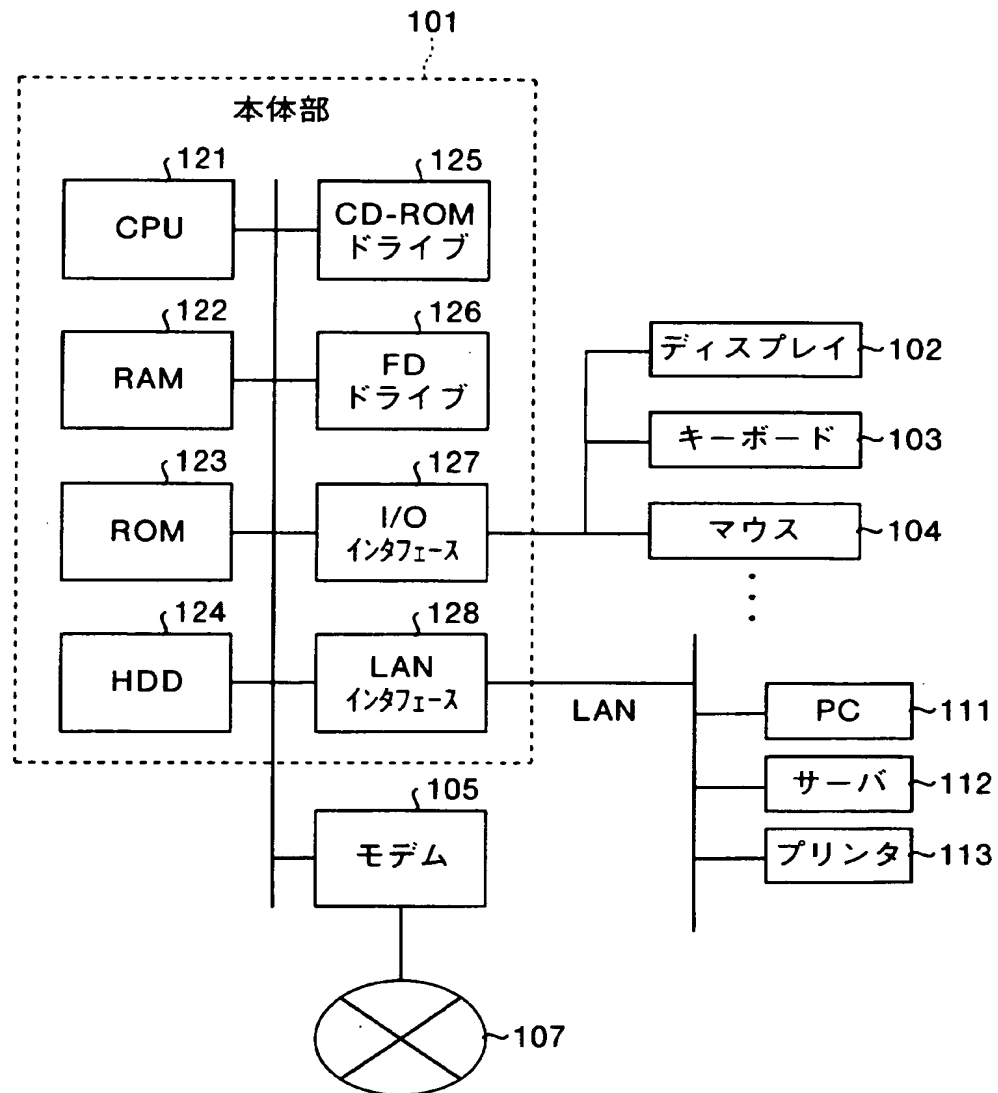
取り消し 73

【図 12】

本実施の形態4に係るコンピュータシステムの構成を示すシステム構成図



【図 13】

図12に示したコンピュータシステムにおける
本体部の構成を示すブロック図

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 オンラインショッピングのショッピングカートの作成に係る負担をなくし、もって容易にかつ効率よくオンラインショッピングをおこなうことができるようにすること。

【解決手段】 少なくとも商品の購入をおこなう購入者11以外の第三者10により作成された、オンラインショッピングWebサイト14のショッピングカートの明細情報をその明細情報を一意に識別する明細IDとともに明細情報データベース13に記憶し、購入者11から明細IDを検索条件として受け付けてそれに対応するショッピングカートの明細情報を明細情報データベース13から検索し、検索されたショッピングカートの明細情報を購入者11のショッピングカートに登録してショッピングカートを作成する。

【選択図】 図1

特願 2002-358527

出願人履歴情報

識別番号

[000005223]

1. 変更年月日

1990年 8月24日

[変更理由]

新規登録

住 所

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

氏 名

富士通株式会社

2. 変更年月日

1996年 3月26日

[変更理由]

住所変更

住 所

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号

氏 名

富士通株式会社